

1. 候補地選定指針

一般廃棄物最終処分場の建設候補地選定にあたり、自然環境に配慮するとともに、災害対策に万全を期し、地域に受け入れられる持続可能な施設の整備運営を実現するため、以下 3 つの基本的指針を定め、これに沿って選定することとする。

基本的指針	候補地に求める要素(着眼点)	
安全安心な施設運営	低リスク	土地利用等の規制が少ない
		環境リスクが低い
		災害リスクが低い
地域住民の理解	住民合意の容易性	土地所有者の合意の見込みがある
		地元自治会の合意の見込みがある
	周辺環境との調和	生活環境への影響が少ない
		土地活用の可能性が高い
経済的で利便性の高い施設	経済性	アクセス道路・電気・上水道が確保できる
		排水(処理水)放流先が確保できる
	利便性	湖周クリーンセンターからの距離が近く、埋立物運搬が容易
		地域裨益の可能性がある(例として再エネ活用)